解　説

第 ２ 章　　　　気象

気温の長期変動

100年で約2℃上昇

大阪の年平均気温は長期的に上昇傾向を示しており、大阪管区気象台によると、100年あたり約2.0℃上昇しています。1990年代以降、猛暑日等の日数が特に多くなっています。



年平均気温の変化(1883～2023年)

[大阪管区気象台「大阪府の気候変動」、気象庁「過去の気象データ検索」より]

※平年値は、1991(平成3)-2020(令和2)年の観測値の各年の平均を基に算出しています。

※大阪管区気象台は、1968(昭和43)年8月に観測場所を移転しました。観測場所により実際より高め又は低めの気温が観測されることがあるため、移転前のデータについては、観測値に補正を行い、グラフの統計値としています。

令和5年の気候

年間平均気温　　18.0℃ (平年値　17.1℃) 　 最高 38.6℃、最低 -2.0℃

年間降水量総量　1,343.5㎜　 (平年値　1,338.3㎜)

年間日照時間　　2,324.0時間 (平年値　2,048.6時間)

平均気温、降水量(令和5年‐平年)

[第2章2表より]

※平年値は1991(平成3)-2020(令和2)年の観測値の各年の平均を基に算出しています。

(気象概況)

1月

高気圧に覆われて晴れる日が多くなりましたが、中旬は前線や湿った空気の影響で、下旬は寒気や冬型の気圧配置の影響で雲が広がり、雨や雪の降った日がありました。14日は前線や湿った空気の影響で大雨となった所がありました。平均気温は高く、降水量は平年並、日照時間は多くなりました。

2月

　　天気は数日の周期で変わりました。平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間は平年並となりました。

3月

高気圧に覆われて晴れる日が多くなりましたが、中旬の後半から下旬の前半にかけては前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。平均気温はかなり高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多くなりました。

3月の月平均気温は1883年の統計開始以来高い方から、月間日照時間は1890年の統計開始以来多い方から、それぞれ3月として1位の記録となりました。

4月

　　天気は数日の周期で変わりました。7日と30日は前線や湿った空気の影響で大雨となりました。平均気温は高く、降水量はかなり多く、日照時間は平年並となりました。

5月

　　天気は数日の周期で変わりました。7日と8日は前線や湿った空気の影響で大雨となりました。また、19日、29日、30日は低気圧や前線、湿った空気の影響で大雨となった所がありました。平均気温は平年並、降水量は多く、日照時間は多くなりました。

6月

中旬は高気圧に覆われて晴れる日もありましたが、全般的に気圧の谷や前線及び湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多くなり、2日は府内全域で大雨、9日と22日も大雨となった所がありました。平均気温は平年並、降水量は多く、日照時間は少なくなりました。

7月

　　上旬から中旬にかけては、前線や湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多くなり、1日は大雨となった所がありました。下旬は、高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。 平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多くなりました。

8月

　　前半は高気圧に覆われて晴れる日が多くなり、後半は強い日射や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。15日は台風第7号の影響で各観測所で大雨となりました。また、14日は台風第7号の影響で、2日、22日、24日、26日は湿った空気の影響で大雨となった所がありました。平均気温は高く、降水量は多く、日照時間は平年並となりました。

9月

　　上旬と下旬の初め頃は前線や湿った空気等の影響で曇りや雨の日が多くなりました。中旬と下旬の中頃以降は高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。6日と21日は前線や湿った空気の影響で、8日と10日は湿った空気の影響で大雨となった所がありました。平均気温はかなり高く、降水量はかなり少なく、日照時間は多くなりました。

9月の月平均気温は1883年の統計開始以来高い方から9月として1位の記録となりました。

10月

上旬は前線、気圧の谷、寒気及び湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなり、中旬からは高気圧に覆われ晴れる日が多くなりましたが、全般に周期的に雨の降る日がありました。平均気温は平年並、降水量は少なく、日照時間はかなり多くなりました。

11月

　　高気圧に覆われて晴れる日が多くなりましたが、上旬の中頃から中旬は前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日があり、7日、10日、17日は大雨となった所がありました。平均気温は平年並、降水量は多く、日照時間はかなり多くなりました。

12月

　　上旬と下旬は高気圧に覆われて晴れる日が多くなりましたが、中旬は気圧の谷や湿った空気、寒気などの影響で曇りの日が多く、雨の降った日もありました。平均気温は高く、降水量は少なく、日照時間はかなり多くなりました。

12月の月間日照時間は1889年の統計開始以来多い方から12月として1位の記録となりました。

[大阪管区気象台「大阪府の気象2023年(令和５年)年報」より]